

会 議 記 録

|       |                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                            |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称   | 中央区基本構想審議会（第1回）                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                            |
| 開催年月日 | 平成28年2月9日（火）18:30～20:30                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                            |
| 場 所   | 中央区役所本庁舎10階 第一委員会室                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                            |
| 出 席 者 | 委 員                                                                                                                                                                                                       | 竹内誠（会長）、市川宏雄（職務代理）、和気康太、中西史、金井利之、榊原美樹、鈴木久雄、石田英朗、磯野忠、田中広一、志村孝美、渡部博年、青木かの、立川智誉、中山華子、梶原寸真子、松本紗智、今井健、湧井恭行、鹿島新吾、古屋勝彦、中野耕佑、小林高光、三田芳裕、松岡肇、森山照明、三田富貴子、市川尚一、大辻正高、山本恭人、岩崎滋、大北恭子、齊藤進、吉田不曇、島田勝敏        |
|       | 幹 事                                                                                                                                                                                                       | 平林治樹（企画部長）、田中武（総務部長）、新治満（区民部長）、黒川眞（福祉保健部長）、宮本恭介（環境土木部長）、田村嘉一（都市整備部長）、坂田直昭（教育委員会事務局次長）、林秀哉（防災危機管理室長）、長嶋育夫（高齢者施策推進室長）、中橋猛（中央区保健所長）、濱田徹（企画財政課長）、御郷誠（企画部副参事（都心再生・計画担当））、園田典子（広報課長）、古田島幹雄（総務課長） |
| 配布資料  | 中央区基本構想審議会（第1回）次第<br>中央区基本構想審議会委員名簿<br>中央区基本構想審議会（第1回）座席表<br>中央区基本構想審議会への諮問について<br>諮問に当たっての趣旨説明<br>資料1 基本構想の策定体制（案）<br>資料2 審議会開催スケジュール（案）<br>資料3 中央区基本構想策定に係る基礎調査報告書（概要）<br>資料4 「中央区基本構想」に基づいたこれまでの取組について |                                                                                                                                                                                            |
| 議事の概要 | 1 開会<br>2 委員の委嘱<br>3 区長あいさつ<br>4 委員・幹事の紹介<br>5 会長及び職務代理者の選出<br>6 諮問<br>7 議題<br>（1）基本構想の策定体制について<br>（2）今後のスケジュールについて<br>（3）中央区基本構想策定に係る基礎調査報告書（概要）について<br>（4）区政のこれまでの取組と今後の課題について<br>（5）その他<br>8 閉会        |                                                                                                                                                                                            |

## 1 開会

配布資料の確認。

## 2 委員の委嘱

委嘱状の机上配布により委嘱。

## 3 区長あいさつ

基本構想は区と区民のまちづくりの憲章で、本区の総合的かつ計画的な行政運営の指針となるものである。

本区の定住人口は昭和28年をピークに減少し続け、平成9年4月には、71,806人と戦後最低となった。そこで現基本構想では人口10万人を目指し、住環境の整備を中心にさまざまな施策を展開した。これらの取組が実を結び、以後19年間一貫して人口が伸びている。

策定当時の高齢化率は、23区で6番目に高かったが、現在は一番低い水準である。昨年の出生者数は1,981人であり、まちには子どもたちの明るい笑顔と元気な声とともに、賑わいと活気が満ち溢れている。

4年後にはスポーツと平和の祭典、オリンピック・パラリンピックが東京で開かれ、本区には選手村が晴海の一角に整備される予定である。2020年、そしてその先を見据えて、「世界の人々が集い誰もが憧れるまち」を築き上げてまいりたい。

また、昭和10年の開業以来80年の歴史を刻む築地市場は、本年11月7日豊洲地区に移転する。市場跡地は都心に残された最後の貴重な公有地であり、この活用は本区はもとより東京、日本の将来を左右する重要な問題と捉え、都と連携して、日本の新たな名所にしたいと思っている。

本区の人口は、平成36年中には20万人になると推定している。福祉や教育、安全・安心のまちづくり、中小企業の活性化などの重要課題を基軸として残しつつ、2020年およびその先を展望した都市基盤や交通インフラの整備、都市観光の振興、先進的なスマートシティの実現などを踏まえた新たな指針を定める必要がある。

このことから、区民が明るい未来を思い描ける中央区を目指し、その道標となる基本構想を策定することとした。審議会の皆さまには、よろしくご審議の上、素晴らしいご提言をいただきたい。

## 4 委員・幹事の紹介

## 5 会長及び職務代理者の選出

事務局から、中央区基本構想審議会条例第5条に基づき、会長は委員の互選により選出する旨を説明。

(湧井委員が挙手)

湧井委員      本区の歴史に造詣が深く、名誉区民でもある江戸東京博物館館長の竹内委員を推薦する。

(全員の拍手により承認)

竹内会長      私は人形町の生まれで、人格を形成してくれたのが中央区であり、非常に思い入れがある。

江戸東京博物館の整備にあたり、江戸時代の日本橋や人形町にあった芝居小屋の中村座を復元したり、銀座の煉瓦街、月島の庶民住宅などの模型を作ったが、そのほとんどが中央区関係であった。

今回の大役を仰せつかったが、皆様に英知をもってご指導いただき、素晴らしい構想ができればと思う。

事務局から、中央区基本構想審議会条例第5条第3項に基づき、会長の職務代理者は会長が指名す

る旨を説明。

竹内会長            都市の行政、あるいは都市計画の第一人者である、市川委員を職務代理人として選任する。

(全員の拍手により承認)

市川委員            東京都の政策には20年以上関わってきているが、最近の大きなテーマは都心回帰である。

中央区はこれからの東京を牽引していく重要な役割を担っていると思う。委員の皆さまと一緒に、これからの東京をどうするか、その中での中央区をどうつくっていくかを考えていきたい。

## 6 諮問

矢田区長から竹内会長へ諮問文を手交。事務局が「諮問に当たっての趣旨説明」を朗読し、説明とした。

## 7 議題

### (1) 基本構想の策定体制について

### (2) 今後のスケジュールについて

事務局から、資料1「基本構想の策定体制(案)」及び資料2「審議会開催スケジュール(案)」について説明し、その内容について提案。

提案に対し、「異議なし」承認。

### (3) 中央区基本構想策定に係る基礎調査報告書(概要)について

みずほ総合研究所株式会社から、資料3「中央区基本構想策定に係る基礎調査報告書(概要)」について説明。

### (4) 区政のこれまでの取組と今後の課題について

事務局から、資料4『中央区基本構想』に基づいたこれまでの取組について」を説明。

### (5) その他

竹内会長            これまでの報告内容に対して、専門的知見をお持ちの学識経験者の先生方にご意見をお願いしたい。

和気委員            社会福祉が、基本構想という幅広い検討の中でどのように議論されるのか。福祉をソフトウェアとすれば、住宅はハードウェアであり、これらは分離されて議論されてきたが、ハードウェアもソフトウェアに合わせて考える必要がある。4年後のオリンピック・パラリンピック時に選手村が整備され、その後、住宅に転用される。ユニバーサルデザインの建築物ができあがり、どのようにハードウェアとソフトウェアを融合させて、どのようにまちづくりにつなげていくのかに関心がある。

また、社会福祉の領域でもインナーシティプロブレム(都市の中での過疎問題)が議論されてきたが、想定外のことが起こり始めている。子どもの数が増え、保育ニーズが強くなるなどの想定外の事象に対してどのように対応すればよいのかなど、予測と違うことが非連続的に発生する。それを踏まえた基本構想策定を進めていく必要がある。

社会福祉は行政の中で優先順位が高いと感じる。ぜひ、社会福祉を起点にしてまちづくりを検討いただきたい。

中西委員            資料4の人口推計について、3つの推計パターンがある。いずれのパターンでも平成40年過ぎをピークに減少する推計である。その根拠を聞きたい。また、この審

- 議会の中で検討する内容であると思うが、どのパターンを目指していきたいのか、区の考えを聞きたい。
- 金井委員 都心部には定住者に限らず、さまざまな方々がおり、これを基本構想にどのように反映するのが重要。
- また、設置予定の3つの部会の分業等について、部会に分かれてからでも事務局の考えをお聞かせいただきたい。
- 榊原委員 人口が増えている中で、区民の中にも多様性があると思う。経済的な格差や貧困問題がどのような状況であるのか、今後知っていききたい。
- また、資料4の意識調査の中の質問「なぜ中央区に住んでいるのか」に対して、「中央区に住むことにあこがれていたため」という回答が3.7%とかなり低い割合である。まちのブランド力などのイメージが向上し、「中央区にあこがれて」という意見が上がってくれば良いと思う。
- 竹内会長 かつて下町の条件の一つに「子どもの声が聞こえること」と書いたことがある。昔は道路が遊び場で声が聞こえたものだが、現在は危険であり、状況が異なる。かと言って隔離して育てたら声の聞こえないまちになってしまう。子どもが増えたことは良い傾向ではあるが、それだけに解決すべき課題もある。
- 公募区民はこれまで区政に深くかかわった機会は少ないと思うので、今後どのような区となってほしいかなど、意見を願います。
- 立川委員 区民意識調査の「外国人増加に対する考え方」は観光で一時的にいらっしゃる方、住んでいる方のいずれを対象としているのか。
- 事務局 特に区別せず調査している。
- 立川委員 海外の方には銀座や築地が人気で、日本人の高いサービスに感銘を受けて帰っていく。銀座はもちろん、築地も良いまちであると思うので、築地市場の跡地が今後どのようなになるのか、良い意見が出ればと思っている。
- 中山委員 中央区の若葉会という団体で地域行事のお手伝いをしている。その経験から、区民意識調査の「コミュニティの形成」に関して、地域コミュニティが必要と考えている方が80%もいるのに、「助け合える知人の必要性は感じるが知り合う機会がない」と答えた方が62%となっている。地域行事は多くあるが、それに参加する機会がないと認識されているのではないか。地域行事をどのように告知するか、また区民側の「参加したい」という思いなども重要になってくると感じた。
- 梶原委員 幼い子どもへの関心が高い。中央区は伝統文化・芸能が継承されているまちであるので、人々から作法やマナーなどを学ぶことも多く、恵まれた子育て環境である。
- 松本委員 1歳と6歳の子どもがおり、子育て支援や学校関連に関心がある。資料4で課題として保育所の整備や子どもに関する項目を挙げていただいたことはありがたい。
- 今井委員 息子が生まれ、その子が住んでよかったと思える区にしたいと感じている。公募区民には10年以上住んでいる方もいるので、地に足のついた区民の意見が必要な際には意見に耳を傾けていただきたい。
- 竹内会長 ほか意見等があればお聞かせいただきたい。
- 志村委員 東京一極集中に批判的な意見もあるので、一極集中の是非も加味した議論が必要と考える。さらに、区が出した人口推計は今後も開発が進むことが前提となっているが、開発をコントロールする議論も必要ではないか。
- 市川(宏)委員 人口推計は、一般的に国立社会保障・人口問題研究所の考え方を使っている例が多い中、中央区は実際に近い推計を行っているという印象を持っている。しかし、都心区であるので、外国人人口は住む人、働く人が増えることを見込んだ議論も必要がある。
- また、金井委員からのご指摘のとおり、関係するのは区民だけではないので、定

住人口以外の人々についても検討することが必要である。

さらに、グローバリゼーションなど、社会潮流への対応はより一層深掘りをして進めていく必要がある。一極集中の良し悪しではなく、集中してきた事実を踏まえて未来を考えたい。

山本委員            資料3の各施策分野に対する満足度において、「商店街の活性化」が最も満足度が低くなっている。中央区は月島地域の人口が多く、京橋地域、日本橋地域、月島地域のそれぞれでこの項目を見る必要がある。銀座・日本橋界隈の商店街は活性化しているように見える。

事務局            今回報告した意識調査の結果は、単純集計のみの速報値であり、今後クロス集計を行い、深く分析することを予定している。

## 8 閉会

竹内会長            今日が第1回目の審議会であるが、新たな基本構想とそれを実現する新たな施策の在り方について、いい成果が出せるように協力を賜りたい。

竹内会長の閉会宣言により終了。